

## 日本三大写真賞 第31回「林忠彦賞」 東京工芸大学卒業生 写真家・新田樹さんに決定

東京工芸大学(学長：吉野弘章、所在地：東京都中野区、以下本学)工学部卒業生で写真家の新田樹(にった たつる)さんが、このたび第31回「林忠彦賞」を受賞しました。新田さんの受賞作品については、(東京都)4月28日～5月4日、(山口県)5月12日～5月21日、(北海道)2024年1月14日～1月29日に展示が予定されています。

「林忠彦賞」は木村伊兵衛を記念して作られた木村伊兵衛写真賞、土門拳を記念して作られた土門拳賞と並ぶ三大写真賞の一つです。写真界各層の関係者約250名より推薦を受けた推薦作品と、公募による自薦作品の中から選考委員会によって決定されます。

この度の受賞作品は、戦争の歴史に翻弄された人々の姿が写真の行間から浮かび上がるドキュメンタリーの仕事として、高く評価されました。

2023年に創立100周年を迎えた東京工芸大学は、前身である小西寫真専門学校の時代から、日本の写真教育の先駆的な存在として、多くの人材を世に送り出してきました。写真には、カメラやレンズといった工学的な要素と、テーマや表現というような芸術的な要素があり、本学では、テクノロジーとアートの両方の要素に重きを置いた教育を創立当初から行っています。

「テクノロジーとアート、掛け合わせて、未来を変える」。東京工芸大学は、テクノロジー(工学)とアート(メディア芸術)を融合し、これからも新たな価値の創造を目指し、世界をリードする多彩な人材を輩出し続けるよう一層努力してまいります。

### ■「林忠彦賞」とは

戦後写真界に大きな足跡を残した写真家・林忠彦の多彩な業績を記念し、周南市と公益財団法人周南市文化振興財団が1991(平成3)年に創設したものの。

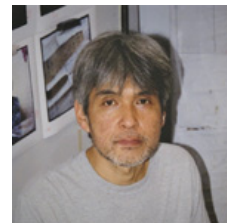
【林忠彦賞公式ホームページURL】<http://hayashi-award.com/gaiyou.htm>

### ■新田 樹 (にった たつる)

1967年福島県出。東京工芸大学工学部卒業後、麻布スタジオに入社。

1991年に半沢事務所入社、半沢克夫氏に師。1996年に独立。

【新田樹公式ホームページURL】<https://tatsuru-nitta.wixsite.com/my-site-2>



■受賞作品

写真集・写真展「Sakhalin」



李富子さん ブイコフ(旧 内淵) 2017 (受賞作品「sakhalin」より)

■東京工芸大学

東京工芸大学は1923(大正12)年に創立した「小西寫真(写真)専門学校」を前身とし、当初から「テクノロジーとアートを融合した無限の可能性」を追究し続けてきました。2023年に創立100周年を迎えました。

【本学公式WebサイトURL】 <https://www.t-kougei.ac.jp/>

【本学創立100周年特設サイトURL】 <https://100th.t-kougei.ac.jp/>

【学部学科構成】

・工学部

工学科

総合工学系：機械コース、電気電子コース、情報コース、化学・材料コース

建築学系：建築コース

・芸術学部

写真学科、映像学科、デザイン学科、インタラクティブメディア学科、

アニメーション学科、ゲーム学科、マンガ学科



本リリースに関するお問い合わせ

学校法人東京工芸大学 総務・企画課 広報担当 TEL:03-5371-2741 MAIL:university.pr@office.t-kougei.ac.jp